

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	可児市・御嵩町中学校組合立共和中学校		
実 施 期 間	平成25年10月17日(木)～11月21日(木)		
実 施 概 要	① 職業体験学習(2年生)・・・10/17・18 ② P T A 講演会(全学年保護者)・・・11/1 学年懇談会(含 体育大会、各学年行事のスライド観賞) ③ 公民館祭・文化祭(兼山・伏見:美術絵画・書写作品)・・・11/3・9 ④ 挨拶運動(執行部)10/18 ⑤ 校外学習(特別支援学級)11/21		
実 施 内 容	学習・取組の分野 ■自然 ■歴史 ■文化 ■産業 ■その他		
	公開の方法 ■授業公開 ■成果発表 □交流活動 ■講演会等 ■地域行事等参加 ■その他		
来 校 者 数	保 護 者	約100人	計 約150人
	地域関係者	約50人	
実 施 状 況	① 職業体験学習 キャリア教育の進路(生き方)学習として、御嵩町や可児市の37事業所(含 公共施設)で職業体験を展開した。 ② P T A 講演会と学年懇談会 「防災講演会」岩井慶次さんを講師に招き、家庭教育学級の講座として開催した。保護者懇談会では、体育大会や学年行事の「スライド写真の鑑賞」を加えて、学校教育目標への理解を図った。 ③ 地域公民館祭・町文化祭 公民館主催の行事である、伏見地区公民館祭・兼山町文化祭に生徒作品を展示する形で参加し、学習の成果を披露した。国語「書写」美術「デッサン・立体構成画・動物画他」 ④ 挨拶運動(名鉄 広見線「明智駅」) 生徒会執行部が、校区小学校の挨拶運動に加え、地域でも展開した。当日は、ノーマイカー運動週間でもあり高校生だけでなく、通勤客も対象となった。		
成 果 及 び 課 題	① 「職業体験学習」について ・ 地元の企業や施設の方の協力のもと、実施した。 ・ 第2学年で実施する進路学習は関心のある職業を2日間体験する中で社会性を身につけることができる機会となった。 ② 「P T A 講演会と学年懇談会」について ・ 防災講演会を参観日として設定したことで、意識の高い保護者に意欲的に出席していただけて良い学習の機会となったが当初の予定ほど参集がいたらなかった。講演内容や授業参観との同時開催など工夫が課題となった。 ・ 学年ごとにまとめた「体育大会や行事」を写真で振り返ることは、学校の教育目標を具現化した姿として好評であった。 ③ 「地域公民館祭・文化祭」について ・ 毎年恒例の出品で地域の方の期待も大きく、今年度も美術作品は見ごたえのある力作で好評であった。 ・ 日頃、中学生の学習の成果に触れることのない地域の方にとってうれしい展示との声をいただいた。同時に、地域の方々の作品に混じって中学生の作品が並んで展示されていて地域の温かさを感じ取ることができた。 ・ 開催日が各種行事や部活動の試合と重なっていて、ボランティアをしたい生徒が参加できないという実情があった。 ④ 「挨拶運動」について ・ 本校の目指す姿の3つの柱の一つをレベルアップしようと、生徒会執行部が後期に交代する機を捉えて実践できた。挨拶を地域にも広げようという意欲的なものとなった。高校生や地域の方と交わす挨拶に心地よさを感じることができた。今後、継続していくことが課題である。		